



大塚ホールディングス2010年度株式上場へ

遂に大塚ホールディングス(HD)の株式上場が公になりました。今回、大塚HDが上場すれば医薬セクターとしては武田薬品工業、アステラス製薬、第一三共に次ぐ規模となる。

購入株券は現在株券電子化により無効株券になっており上場約一カ月前の譲渡制限解除となりまして株券持ち込みによる三菱UFJ信託銀行での名義書き換えは出来ません。書き換えには譲渡人・譲受人双方署名の「名義書き換え手続き共同請求書」の提出が必要となります。以上から「不良株主」「所在不明株主名義株券」「所在不明相続人株券」「盗難(搾取)株券」「預かり証」等に該当されると名義書き換えが出来ない可能性が大となります。

大塚製薬(大塚HD)株式公開に関しては数年前から情報は入手しておりましたが完全な証明に至りませんでした。日経新聞によりますと「2007年のソニーフィナンシャルホールディングス以来の大型上場とみられており、低迷する新規株式公開(IPO)市場の活性化にもつながりそうだ。」との事です。

なお、上場時の株式の時価総額は1兆円規模に達する可能性があり、4月に上場を予定の第一生命保険に続く2010年の大型上場案件となる。

大塚HD、10年度上場へ

大塚製薬グループの持ち主、大塚ホールディングス(HD)は2010年度に株式を上場する方針を固めた。調達した資金は新薬の研究開発や海外での事業拡大に充てる。株式市場では07年のソニーフィナンシャルホールディングス以降、上場の時期は最も早く今年12月ごろになる見通し。上場時は新株発行と株式の売り出しを行う。大塚HDは08年に設立された純粋持ち株会社で、グループ会社や創業家などが主幹事。野村証券が務めた純粋持ち株会社で、大塚HDの09年3月期の連結売上高は前年同期比3%増の955.9億円。純利益は24%減の47.0億円。収益は国内製薬4位のエーザを中心に伸びている。「ボカリスエット」などの飲料・食品事業も手掛けている。

新薬の研究や海外事業強化

【 2010年1月29日 日経新聞 】

今後の予定はまず、6月の株主総会後に、東京証券取引所に上場の本申請をし、審査期間を経て上場の時期は早く今年12月ごろになる見通しとの事。上場時は新株発行と株式の売り出しを行う。なお、主幹事証券はアース製薬と同じく野村証券が務め、企業規模からして東証一部上場は間違いのないでしょう。



Otsuka-people creating new products for better health worldwide

私たちは世界の人々の健康に貢献する革新的な製品の創出により、グローバル価値創造企業を目指しています。

大塚ホールディングス株式会社概要

■ 第一期 期末配当金1株250円 第二期 期末配当金1株200円（各20分割前）

■ 大塚ホールディングス株式会社組織再編成（平成21年7月1日）

■ 大塚ホールディングス株式会社概要（2008年7月8日現在）

[EDINET](#) コード E21183

【会社名】 大塚ホールディングス株式会社（吸収分割承継会社、株式交換完全親会社）

【英訳名】 Otsuka Holdings Co.,Ltd.

【設立】 2008年7月8日

【新規発行株式数】 普通株式 14,906,589株

（2009年5月8日現在発行済株式数23,518,869株）

（2009年6月30日の20分割により増加する株式数446,858,511株）

（2009年6月30日の20分割後の発行済株式総数470,377,380株）

【資本金】 67億91百万円（2009年5月8日現在 429億46百万円）

【一株当りの純資産額】 1922.66円（株式分割後の2009年9月末現在）

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 樋口 達夫

【登記】 東京都千代田区神田司町二丁目9番地

【実質業務】 〒108-0075 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー

【電話番号】 03(6717)1410（代表）

【事業の内容】 持株会社として医療関連事業、消費者関連事業その他の事業を営む会社の株式を所有することによる当該会社の事業活動等の支配及び管理並びにそれに附帯関連する一切の事業等

■ グループ企業:大塚ホールディングス、国内・海外の子会社125社および関連会社27社の合計153社（2009年3月末現在）

大塚製薬関連動向履歴

2010.01.29 [2010年12月以降に大塚ホールディングス株式公開へ](#)

「2007年のソニーフィナンシャルホールディングス以来の大型上場とみられており、低迷する新規株式公開(IPO)市場の活性化にもつながりそうだ。」日経記事より

2009.07.01 [大塚化学は大塚ホールディングスの100%完全子会社へ](#)

大塚化学と大塚ホールディングスは1対1の株式交換を完了。これにより大塚製薬含む5社が大塚ホールディングスの完全子会社となり、大塚化学株主は大塚ホールディングス株主に。

2009.06.30 [大塚ホールディングス株式会社株式分割](#)

大塚ホールディングスは[1株を20株に分割する株式分割](#)を完了した。

2009.06.30 [大塚化学株式会社に商号変更](#) (2009.05.8 新着記事参照)

大塚化学ホールディングスは子会社である大塚化学を吸収合併し、商号を大塚化学株式会社に変更した。

2009.05.8 [大塚化学ホールディングス完全子会社化へ](#)

大塚ホールディングスは平成21年5月8日に大塚化学HDの完全子会社化を決定!

2009.03.12 [大塚HDが大塚化学HDを子会社化へ](#)

大塚化学ホールディングス(HD)を3月下旬に子会社化すると発表

2009.03.12 [大塚HD、徳島市に事務処理拠点](#)

事務処理センターを設置計画を進めていることが五日、関係者の話で分かった

2008.12.25 [大塚製薬がフランスの「N&A」社グループ買収へ](#)

「Abenex Capital」および「L Capital」と仏時間の22日締結

2008.08.26 [大塚製薬チェコの製薬会社買収を発表](#)

買収額は非公表。8月22日(米国東部時間)に購入手続きは完了

2008.07.25 [大塚製薬工場・大塚倉庫・大鵬薬品工業を完全子会社化へ](#)

大塚製薬含む4社が並列化する体制に移行し、グループ経営の強化

2008.07.23 [大塚製薬最高益 3月決算 2期連続](#)

連結売上高は前期比8.7%増の9,284億8,000万円

2008.07.09 [大塚明彦取締役\(70\)がHD会長に就任](#)

製薬社長辞任以来、約10年ぶりにグループのトップに復帰

2008.07.08 [大塚ホールディングススタート](#)

2008.06.26 [大塚製薬トップ人事を発表](#)

岩本太郎専務執行役員(47)が大塚製薬代表取締役社長に昇格

2008.06.07 [「大塚ホールディングス\(HD\)」設立を決定](#)

大塚製薬樋口達夫社長は取締役会を開き持株会社制度導入を決定

電子化に伴う株式譲渡に関して



① 株券

平成 年 月 日

大塚製薬株式会社
代表取締役社長 樋口 達夫 殿

住 所 _____

株主名 _____ 単位 _____

TEL _____

株式譲渡承認請求書

前略 私は貴社株式について、下記のとおり譲渡したいのでその承認を求めます。

記

譲渡株式数 貴社普通株式 _____ 株
譲渡株券 別紙「株券明細書」
譲渡先の相手

フリガナ
氏名 _____
住所 〒 _____
TEL _____

以上

② 印鑑証明

印 鑑	氏 名	性別
	生 年 月 日 _____ 昭和 年 月 日 _____	
	所 住 _____	

この写しは、登録された印影と相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

③ 譲渡証

従来の株式譲渡、上記3店に関しては電子化に伴い、株券が廃止されますので第一裏書人（譲渡者）が信託銀行に株券を持ち込み、電子化したものと双方署名の譲渡承認承諾書を持参の上、信託銀行にてデリバリーの際に確認していただく事となります。

今回譲渡いたします株券は電子化された株券で所有者から直接譲渡をしていただきます。譲渡単位は100株単位とし、現在の所10000株まで譲渡する事が可能です。

次の名義人の株券は事故名義として登録されております。

塩沢キミコ ・ 石井 明 ・ 石井 守 ・ 藤本ゆうき ・ 渋谷 修 ・ 吉良駒吉

その他、譲渡金額や詳細に関しては直接のお問合せをお願いいたします。